

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">映像文化 I</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">江村 公</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">「都市」と「映画」</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>この授業では、物語の舞台としての「都市」をテーマにした映画を取り上げ、映像表現の多様性を考察し、その映画の歴史的・文化的背景を理解することを目的とする。個々の映画を詳細に分析しながら、「都市」の表象だけでなく、映像文化の歴史やその技術的な手法についても言及する。具体的には、映画の鑑賞、映像の分析、類似のテーマの映像の紹介という手順で進める。授業で扱う作品は理解しやすい作品ばかりとは限らないが、「傑作」と呼ばれる作品には繰り返し鑑賞するに足る豊かな表現にあふれている。その作品の豊かさに触れるため、授業を通して映像と音声に対する集中力を高めてもらえることを望んでいる。</p>		
<p>評価方法</p> <p style="text-align: center;">出席点50%、学期末レポート50%で評価</p>		
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">特になし</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p style="text-align: center;">授業中に指示する</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、はじめに——映画はいかに構成されているのか</li> <li>2、ニューヨーク1（1990年代初頭のニューヨーク、『ナイト・オン・ザ・プラネット』の鑑賞）</li> <li>3、ニューヨーク2（鑑賞と解説）</li> <li>4、ベルリン1（冷戦時代末期、『ベルリン天使の詩』の鑑賞）</li> <li>5、ベルリン2（鑑賞の続きと解説）</li> <li>6、ベルリン3（解説と映像紹介）</li> <li>7、東京1（戦後の東京、『東京物語』の鑑賞）</li> <li>8、東京2（鑑賞の続きと解説）</li> <li>9、東京3（解説と映像紹介）</li> <li>10、パリ1（ヌーヴェル・ヴァーグについて、『勝手にしやがれ』の鑑賞）</li> <li>11、パリ2（鑑賞の続きと解説）</li> <li>12、パリ3（解説と映像紹介）</li> <li>13、上海1（国際都市としての上海のイメージ）</li> <li>14、上海2（解説と映像紹介）</li> <li>15、まとめ——都市のイメージを通して</li> </ol>		